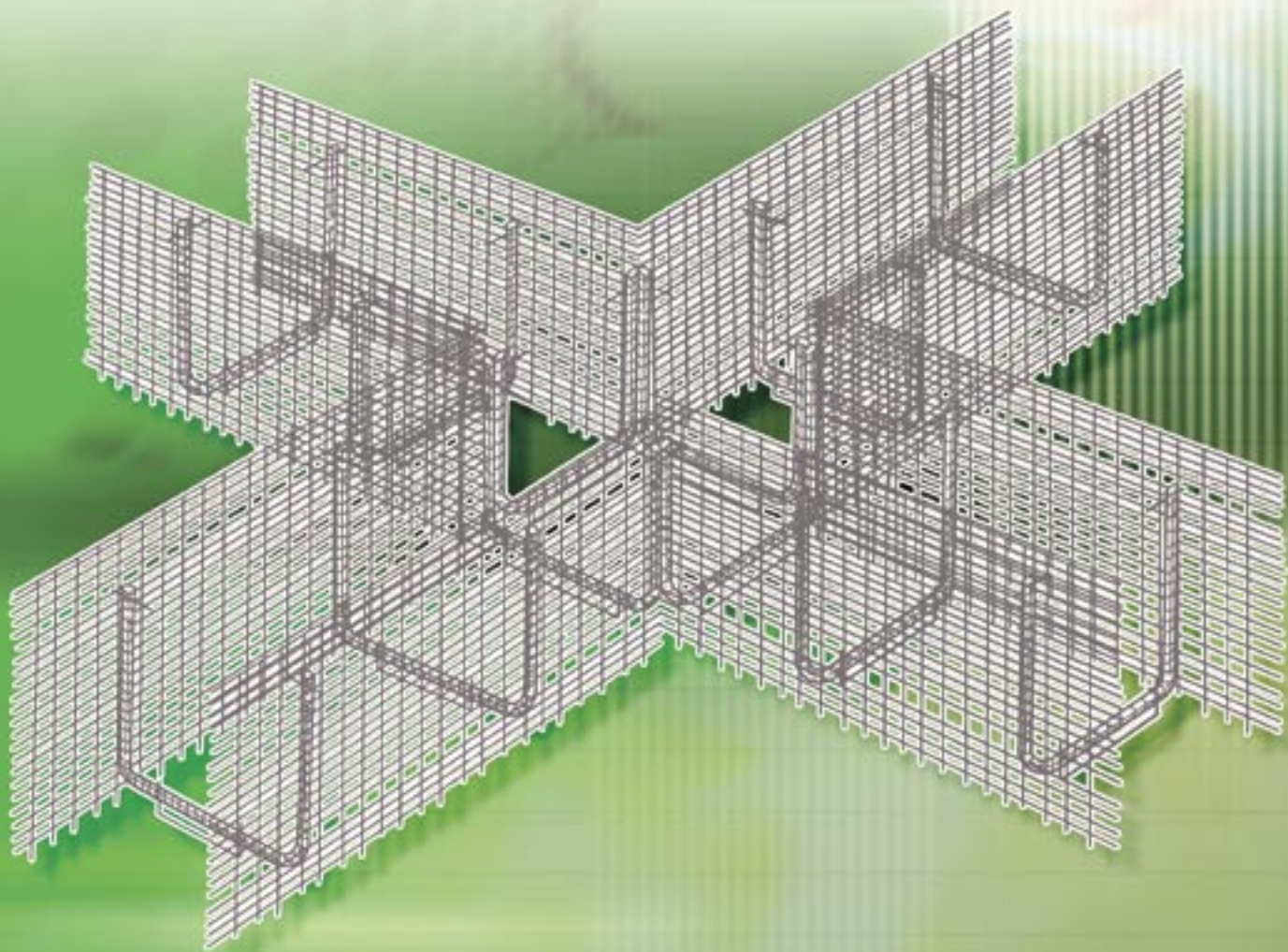


施工性と構造性に優れている

Q&S フレーム工法



Q&Sフレーム協会

Q&S フレーム工法

はじめに

Q&Sとは、クイック・アンド・ストロングの略で、スターラップを予め組み込んだ構造の、つまり、現場での施工性と構造上の強度の点で優れたフレーム工法を言います。

スターラップの組立は、急な斜面での現場内作業の場合、かなり難渋で、かつ手間がかかるといった難点があります。Q & S フレーム部材は、スターラップを予め組み込んだ折り畳み式フレームを設計通りに工場生産し、これを現場に運んで広げればよいといった優れた施工性を有します。

斜面工法としてQ&S フレーム工法を用いる場合、時にグラウンドアンカー等による補強を必要とします。Q&S フレーム工法はこのようなアンカー付き法枠工としても最適であり、経済性、施工性いずれにおいても他の追隨を許しません。



Q & S フレーム工法の特徴と用途

● Quick 急速施工に対応

- ① クリンプ金網をフレーム材に使用し、法面への配置が容易
- ② 下側スターラップが工場で組み込まれた折り畳み式ユニットで取り扱い簡単
- ③ フレーム材を法面に設置すれば、主鉄筋はフレーム材に載せて結束するだけ
- ④ 設置時間の大幅な短縮により、現場コスト低減のお手伝い

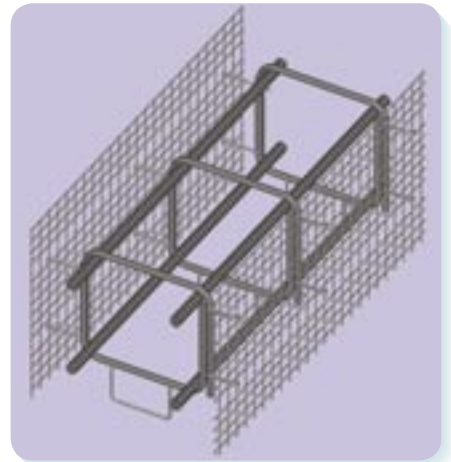
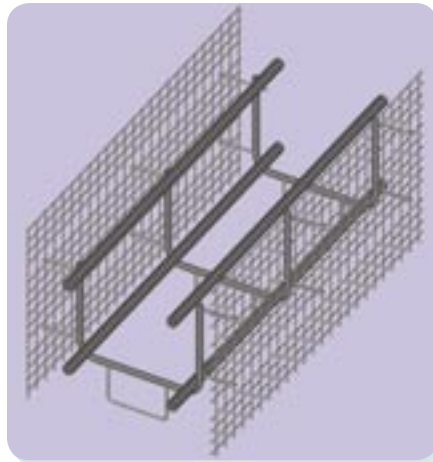
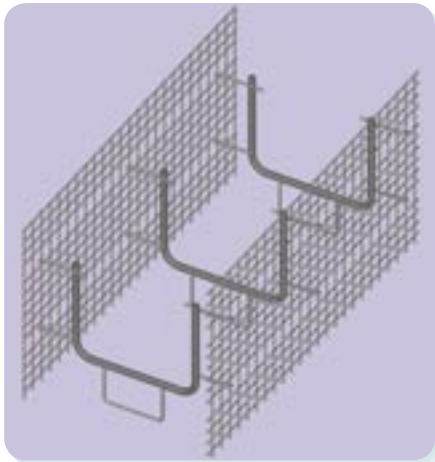
● Strong 高品質な構造

- ① 下側主鉄筋はフレーム材（下側スターラップ）に保持され、地山とのかぶりを確実に得る
- ② 上側主鉄筋も同様にフレーム材（ネットコネクター）に保持され、配筋は容易かつ万全

■ 用途 ■

1. 地すべり対策工事
2. 急傾斜面对策工事
3. ダム法面工事
4. 災害復旧工事
5. 岩盤法面緑化工事
6. 掘削地山補強工事
7. トンネル坑口法面工事
8. 道路・鉄道・宅地造成等の切取り法面工事

組立施工手順

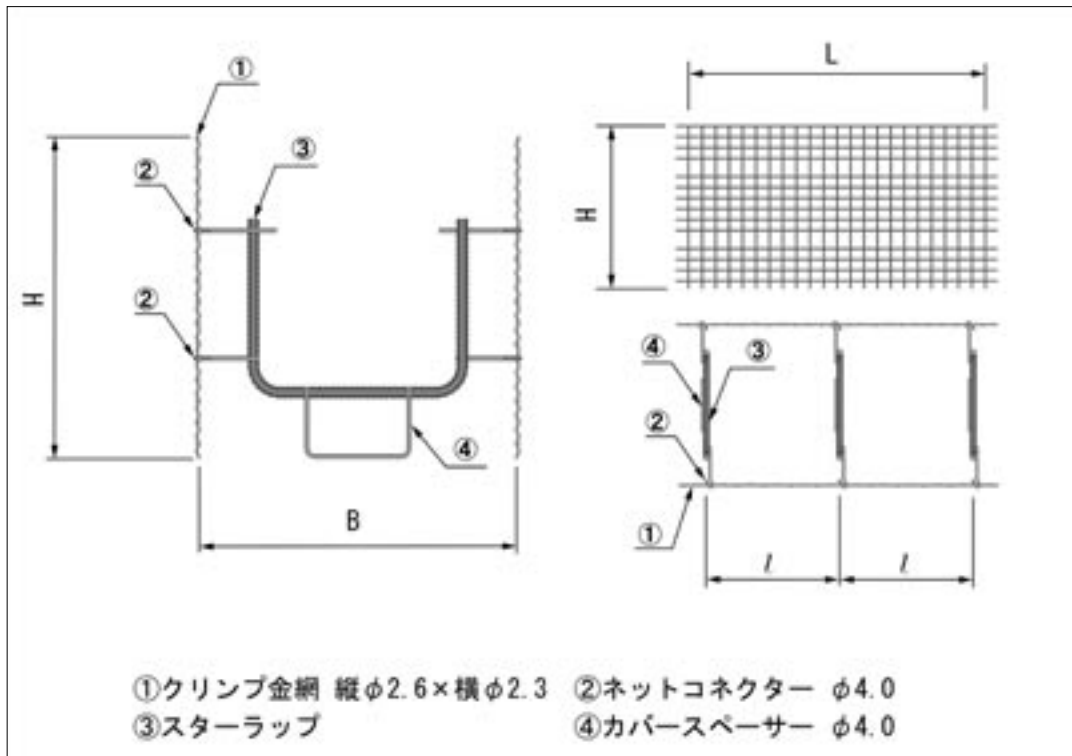


1. 地山にQ&Sフレーム部材を設置します。

2. 上・下の鉄筋を結束します。

3. 上部スターラップを結束して、設置完了です。

Q&S (ESタイプ) フレーム構成図



Q&Sフレーム (ESタイプ) の標準仕様

Q&S フレームは以下の標準仕様品を御用意していますが、いかなる寸法のオーダーも可能です。

種類	枠寸法(mm)		長さ(L)	スターラップ径(mm)				スターラップ寸法	スターラップピッチ(ℓ)
	枠高さ(H)	枠幅(B)		10	13	16	19		
ES300	300	300	長さ寸法を御指示下さい	○	○	-	-	鉄筋の位置及び径を御指示下さい	100mm以上から25mmピッチで製作できます
ES400	400	400		○	○	○	-		
ES500	500	500		○	○	○	○		
ES600	600	600		○	○	○	○		



Q&Sフレーム協会事務局

〒105-0004 東京都港区新橋 5-30-7 (加賀ビル)

TEL:03-3435-9674 FAX:03-3437-3735

<http://isabou.net/ssl/>

■ 製造・販売元 ■



サンスイ エンジニアリング 株式会社

〒105-0004 東京都港区新橋 5-30-7 (加賀ビル)

TEL:03-3437-3800 FAX:03-3437-3735

<http://www.snse.co.jp>

協会員名

--